

祭道剣十勝 幕別町連盟A 帯広の森体育館



【幕別】第17回十勝剣道祭、介、矢ノ目慎也、志村裕子、(十勝管内剣道連盟連絡協議会主催)が28日、幕別町農業センターで開かれ、団体戦年代別の部は地元の幕別町連盟A(菅原良が連覇を果たした。女子個人

女子個人戦 福田、野村が優勝



団体戦年代別の部優勝の幕別町連盟A



団体戦フリーの部連覇の帯広の森体育館



女子個人戦35歳未満の部(前列)、同35歳以上の部の入賞者

若手が奮闘

帯広の森体育館

○：団体戦フリーの部は帯広の森体育館が連覇した。

福田智子、松尾将太、小林徹哉と3人が学校教諭。鈴木元康、出口太郎が札幌創成高の同級生という布陣。

厳しい戦いとなった準決勝の足寄連盟戦をしのいだのが大きかった。副将戦まで1ながら、本数差でリードを許し絶体絶命のピンチ。大将の小林が絶対勝たなければならぬ場面でメンを決めて勝利を収めた。

昨年は所用で出場しなかった最年長の福田代表は、個人

戦との賞録の2冠。「ポイントゲッターの若いメンバーが頑張ってくれた」と笑顔を見せていた。

地元開催催飾る

幕別町連盟A

○：団体戦年代別の部を制した幕別町連盟Aの原正満代表は「地元開催で勝ててよかった」とほっとした表情。

幕別町連盟は、町内在住者が主力の連盟A、半分ほどの同B、町外選手のみで混成の同Cと3チームを編成して大会を盛り上げた。

決勝の本別連盟戦では先鋒(せんぽう)から3連勝し、大将の原代表が戦う前に勝負が決まる快勝劇。原代表は「道(少年国交流)大会に出場中の少年団にも示しがついたかな」とにっこり。

◇団体戦▽年代別の部①幕別町連盟A②本別町連盟③幕別町連盟C
▽フリーの部①帯広の森体育館②清幌町連盟A③清幌町連盟B
◇女子個人戦▽35歳以上の部①福田智子(帯広の森体育館)②嶋田妙子(同)③上野真澄(広尾連盟)
▽35歳未満の部①野村友美(池田連盟)②山崎裕子(芽室連盟)③二谷恵美子(修道館)